

要請番号 (JL06018A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	G102 環境教育		個別	交替 5代目	2年	・ 2018/3 ・ 2018/4 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

連邦制・地方開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ラリトプール市役所

3) 任地 (ラリトプール郡ラリトプール市) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、カトマンズ市に隣接する人口約23万人の市で、市民への行政サービスの提供、市の年間開発計画やガイドラインの策定・実施・モニタリング・評価を行う行政機関の廃棄物管理部署。主要な業務はゴミ収集であり、啓発活動はNGOやコミュニティ支援を行う地域開発課と連携して実施している。年間事業予算は約33億円。部署予算約1億円。日本の他、インド、韓国、EU等からの支援も受けている。2004年JICA開発調査「カトマンズ盆地都市廃棄物管理計画調査(通称CKV)」を実施。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、上述のCKVプロジェクトがきっかけで作られた女性グループ等と共に、家庭ゴミのコンポスト化推進、リサイクル運動を行っている。前任者は学校現場を巡回し、学校菜園作りや演劇による環境教育を行った。配属先及び歴任JV(青年海外協力隊)、NGO関連機関の活動により、コンポストが普及し、生ゴミ3割減という成果も上がり、生徒たちは環境問題に関する知識を持っているが、ポイ捨て防止、3R(Reduce, Reuse, Recycle)意識の定着にはまだ時間がかかるため、啓発活動を継続する必要がある、ボランティアの後任要請が挙げた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

市役所スタッフや関係諸機関の人々と連携して以下の活動を行う。

1. 学校を巡回し、児童・生徒を対象に、家庭菜園、壁絵等を通じた啓発活動を継続支援する。
2. 環境活動を実施している関係者(配属先職員・学校関係者・地域住民組織)のモチベーション維持・向上を図るために、新しい手法(リサイクル展、劇、クイズ大会、Facebook、アプリ等)の導入を提案し、共に実施する。
3. 川や街の清掃等、行政や地域住民が取り組んでいる環境活動を共に実施する。
4. 最終処分場やプラスチックボトルコレクションセンターの運営・維持管理に対し、可能な範囲で助言をする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。

4) 配属先同僚及び活動対象者

環境衛生課長 男性、30代、環境科学修士卒
環境課スタッフ 5名
整備士・運転手・清掃スタッフ 180名

地域住民、生徒及び学校関係者、学生ボランティア、NGO関係者等を対象者とする。

5) 活動使用言語

ネパール語

6) 生活使用言語

ネパール語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚レベルが求められている

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・環境関連業務又は啓発活動経験(研修含む)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（0～35℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（不安定）

【特記事項】

【類似職種】